

令和 7 年度第 2 回合同教育研究会議議事概要

1 開催日時

令和 7 年 5 月 14 日 13 時 00 分～13 時 35 分

2 場所

本部棟 3 階 特別会議室

3 出席者

鈴木学長、高橋副学長兼教育支援本部長兼教学 I R センター長、
亀田副学長兼研究・地域連携本部長、鈴木副学長兼事務局長、
高嶋学生支援本部長、猪股企画・広報本部長、高橋高等教育推進センター長、
工藤看護学部長、中谷社会福祉学部長、橋本ソフトウェア情報学部長、Tee 総合政
策学部長、川崎盛岡短期大学部長、田中宮古短期大学部長

[オブザーバー]

米内事務局次長兼総務室長、中川教育支援室長、松崎学生支援室長、
佐藤研究・地域連携室長、千葉企画・広報室長

[事務局]

森主幹、伊藤主任主査

4 会議の概要

議事録確認

前回会議 4 月 9 日の議事録（議事概要）については、原案のとおり承認された。

審議事項

なし

協議事項

なし

報告事項（口頭報告）

- (1) 令和 6 年度岩手県立大学の就職内定状況（3 月末現在）について
高嶋学生支援本部長から、資料に基づき説明があった。
- (2) 令和 6 年度 Aprin e-ラーニングの履修状況について
亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。
- (3) 全学競争研究費の公募開始について
亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。
- (4) 令和 7 年度学内情報システム整備事業について
猪股企画・広報本部長から、資料に基づき説明があった。
委員から、新入生のノートパソコン必携化に伴いシステム実習室等の端末が無

くなるか質問があり、現時点では現在配置している台数のまま利用できる予定である旨の回答があった。また、教員用端末の整備方向についても委員から質問があり、ノートパソコンを整備予定である旨の説明があった。

学長からシングルサインオンの整備内容について質問があり、今後何らかの認証ツールを用いて統一した認証手順としていく想定であるが、詳細は今後必要に応じて、学内に情報共有しつつ検討を進める旨の説明があった。重ねて、全教職員に配布されている Microsoft365 のアカウント情報を、うまく他システムの認証に活用する等の手順も考えているが、学内の全てのシステムの認証が統一することは難しく、徐々に整備していくと推測される旨の補足説明があった。

(5) 事務局業務改善（DX 推進）事業に係る令和 6 年度実績及び令和 7 年度計画について

米内事務局次長兼総務室長から、資料に基づき説明があった。

報告事項（資料報告）

- (1) 岩手県高等学校長協会・岩手県立大学教育懇談会の開催について
- (2) 令和 7 年度前期「数学学習相談室」の開設について
- (3) 令和 7 年度みちのく GAP ファンドの本学応募案件の審査結果について
- (4) 令和 7 年度地域協働研究の採択課題の決定について
- (5) 令和 7 年度安否確認システム報告訓練の実施について
- (6) 令和 7 年度臨時託児の利用登録申込について

その他

○ 18 才人口の将来的な見通し等に係る資料の提供について

千葉企画・広報室長から、資料提供趣旨と概要について口頭説明があった。

学長から、大学・設置団体・総務省の三者が一体となって公立大学を強化していく仕組みの必要性和、本学の独自性を担保した上での他機関との連携について意見があった。

以上